

「京都市エコイベント実施要綱」の策定について

1：考え方

背景と目的

- ・ 「観光のまち」、「学生のまち」であり、住民自治の伝統が息づく京都市では、お祭や観光行事、学園祭など、年間1万件に上るイベントが開催されている。
- ・ 一方、多くの人が集まるイベントでは、短期間で大量のごみが発生するなど、環境に大きな負荷を与えている。

↓

- ・ そこで、イベントのエコ化のガイドラインとなる『京都市エコイベント実施要綱』を策定し、イベントによる環境負荷の低減と、主催者や参加者への環境保全意識の啓発を図る。そして、イベントに関わる全ての人への「エコ意識」の浸透と、市内で開催されるすべてのイベントで「エコ化」に取り組む風土が醸成されることを目指す。

経過と予定

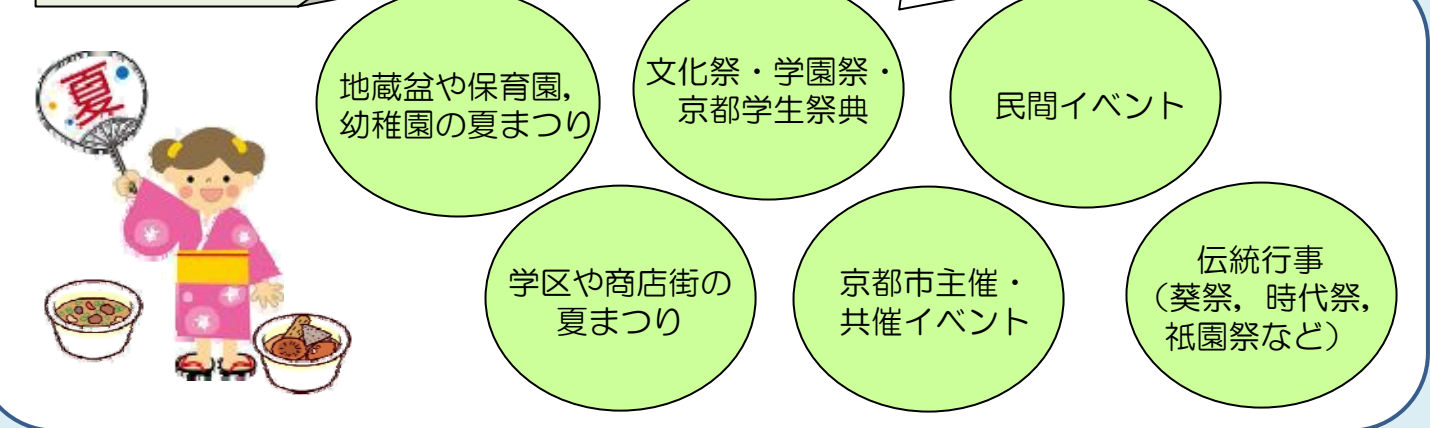
平成22年3月
「京都市循環型社会推進基本計画(2009-2020)」の5つの重点戦略のひとつとして、「イベント等のエコ化の推進」を位置付け

平成22年10月
「京都市エコイベント実施要綱」を策定

平成22年10月から
京都学生祭典の広報支援や京都サンガF.C.の主催試合でのマイボトル普及支援

平成23年3月
予算確定後、エコイベント実施マニュアルを学園祭実行委員会などのイベント主催者向けに配布(予定)

対象イベント



5つのポイント

イベントの主催者が取り組むべき内容を「5つのポイント」として分類

- ① ごみの発生抑制・リサイクルの推進
- ② 省エネルギー・省資源の推進
- ③ グリーン購入の推進
- ④ 交通手段における環境への配慮
- ⑤ 参加者の環境意識の醸成



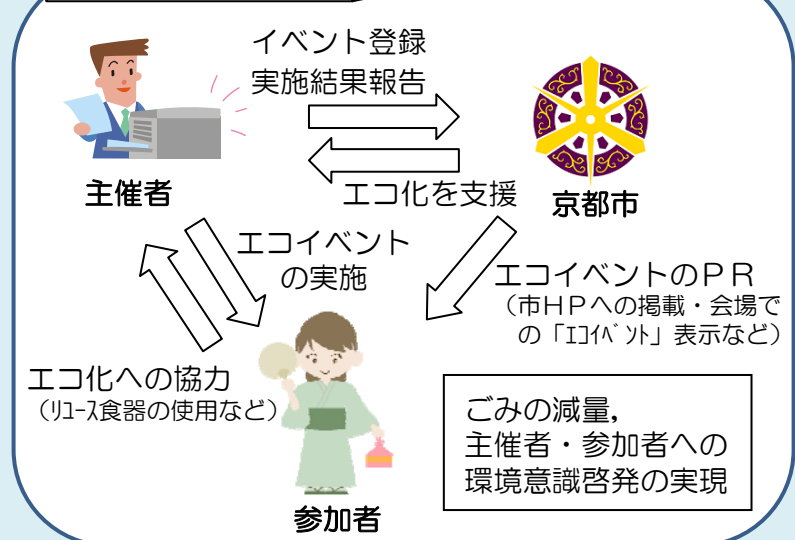
2：支援策

エコイベントの実現に向けた支援策

※ただし、予算に関連するものは、実施が確定していない。

- ①エコまちステーションへの相談窓口設置、アドバイザー派遣
⇒ イベント主催者の相談に応じ、ノウハウを提供する。
- ②リユース食器導入経費の低減(予算要求中)
⇒ より安価に借りることのできる措置を講じ、リユース食器の導入を促進する。
- ③「京都市認定エコイベント」の登録
⇒ 「5つのポイント」を満たすエコイベントを登録し、PRする。
- ④エコイベントの表彰・コンテストの実施
⇒ 優れたエコイベントを表彰し、やる気を喚起する。

支援策の利用方法



3：目標

平成25年度の目標

- ・ いつのまにか京都市内で開催されるイベントが、いつも環境に配慮した気持ちいいイベントになっている。
- ・ 市内で開催される大半のイベントで、要綱に掲げるエコ化の取組を実施
- ・ リユース食器導入イベントの大幅増
(21年度実績：58件(約12万個)→100件(約24万個))



45ℓごみ袋で1000袋分以上のごみ減量効果！